

第68回 卒業証書授与式

冬の寒さも和らぎ始めた三月三日、平成三十年度第六十八回卒業式が厳かに挙行された。卒業生二八名の呼名が終わると、校長先生より、「今受け取った卒業証書は三年間の結果である。それは先生方はもちろん、保護者の支えがあつたからだ。これからは自分の能力をどう正しく使っていくかについて考えてほしい。」との式辞が述べら



本校の校章の藤のようによくしなやかに生きてほしい」と述べられた。

続く卒業生代表の感謝の言葉では、三年七組の小久保弥万さんが三年間の思い出と、教員・保護者への感謝の気持ち、そして感極まつて涙声になりながらもこれからの抱負について述べた。



された。続いて岡理事長より、三月三日は桃の節句で、めでたい日である。私が若いころはチャンスがあつた時に逃げるための言い訳ばかり考えていた。今はそのことをとても後悔している。現在はとても変化が激しく厳しい時代だが、チャンスから逃げず、本校の校章の藤のようによくしなやかに生きてほしい」と述べられた。

●各賞授与	
山村学園理事長賞	八組 茂木 菜純
学校長賞	七組 柳澤 愛梨
後援会長賞	四組 小出 扉
国際文化賞	七組 三上 愛美
山村要二記念賞	一組 神立 朝陽
山村ふみよ記念賞	六組 畑川 芙
日本私立中学高等学校連合会長賞	八組 上野山琴香
埼玉県私立中学校高等学校協会会長賞	二組 大山 爽瑛
埼玉県教育振興中央会長賞	七組 倉光 悟史
埼玉県産業教育振興会長賞	六組 山下 葵
埼玉県体育協会会長賞	一組 高山 美輝
三組 坂本 昭希	四組 松井 裕
五組 高橋 和昭 様 [苗隆]	五組 堀池 久美子 様 [琴美]
三ヵ年皆勤賞	
山村学園創立者賞	

幸多かれと祈っています。

冬の寒さも和らぎ始めた三月三日、平成三十年度第六十八回卒業式が厳かに挙行された。卒業生二八名の呼名が終わると、校長先生より、「今受け取った卒業証書は三年間の結果である。それは先生方はもちろん、保護者の支えがあつたからだ。これからは自分の能力をどう正しく使っていくかについて考えてほしい。」との式辞が述べら

最後の退場の際には各クラスごとに、担任の先生に感謝の言葉を述べ、温かい拍手に包まれながら会場を後にした。

卒業生は仲間との別れを惜しみながらも、新たな希望を胸に目を輝かせ、三年間を過ごした学び舎から卒立つて行った。

が同じというわけではありません。そして、そのローソクを手にして人生の旅立ちが始まります。自分のローソクの長さや大きさは本人にはわかりません。3年間の高校生活を通じて努力を継続した者は長く大きいかもしません。あるいは、努力に比

例しない現実もあるかもしれません。重要なことは、ローソクの長さや太さでなく、世の中の暗いところを照らすために、いかに効率よくローソクを燃やすかということなのです。

皆さん、生活のその場の現状に満足するのではなく、常に努力を惜しまず、志を高く持つて頑張り、少しでも世の中を明るくしていくようにして下さい。皆さんの今後に幸多かれと祈っています。

卒業生へのメッセージ

校長 山田 良秋

螳螂

TAYA の店名の由来の一つは江戸時代の書肆、地本問屋である葛屋だそうである。その主人であったのが葛屋重三郎（1750～1797）略して葛重であるが、彼は版元として山東京伝の黄表紙・洒落本や歌麿の浮世絵など多く作品を出版、販売。写楽を見出したのも葛重であった。

出版プロデューサーとして江戸の文学や美術を盛り上げ、馬琴や十返舎一九、北斎などの世話をした。十九世紀の江戸には貸本屋が七百店もあり、そうした知的の土壤の上に葛重の活動が江戸庶民の文化的関心を高めたと言えよう。しかし彼の人生は順風ではなかつた。折しも時代は寛政の改革、風紀取り締まりが厳しくなり、寛政三年（1791）、京伝の作品が摘発され葛重は罰金、京伝は手鎖（手錠）五十日の処罰を受け、書店は規模を半減させられた。それでも葛重は京伝も戯作を発表し続けたのである。葛重も京伝も、他の江戸の戯作者たちも皆、権威に媚びない反骨精神の持ち主だったのである。

2学年留学生

私は、エヴァ・ジャドです。

現在エヴァさんは2年6組で一緒に授業を受けています。普通科目はもちろん、食物専攻で一緒に野菜を育て、調理実習を行っています。
日本に来て半年、書くのも話すのもとても上手になりました。

2000年8月3日生まれの18歳です。フランスのパリから来ました。

2018年の8月22日に日本にきました。木ストファミリーはとても優しく受け入れてくれました。休みの日はお出かけに来れたり良い経験ができました。

そして、初めての学校に来たとき不安だったけど、クラスの子がみんな優しく接してくれました。皆元気が良いです。畑の授業も楽しいです。イベントには、みんなで交流をしたり、とっても楽しいです。映画に行ったりショッピングをしたり、入試休みにはTDLに行きました。まだ、あと何か月かあるので、いろんな人と交流をし、もっと日本語を学んでいきたいです。



British Hills 英語研修



ブリティッシュヒルズ英語研修は12月26日から28日の3日間で実施しました。参加生徒は1年生19名、2年生1名、3年2名の計22名でした。初日は降雪もなく、良い天気の中でブリティッシュヒルズに到着することができました。バスを降りるとハリーポッターの世界に入ったかのように建物に驚く生徒が多くいました。最初は緊張しながら英語を話す生徒も徐々に慣れていく、講師の先生方とコミュニケーションを取る姿が見られました。「Perfect School」、「カリグラフィー」、「スヌーカー」などの様々な内容の研修があり、発表や体験を通して英語を学んでいました。自由時間にはティールームで紅茶やお菓子を楽しむ生徒もいました。

「スヌーカー」などの様々な内容の研修があり、発表や体験を通して英語を学んでいました。自由時間にはティールームで紅茶やお菓子を楽しむ生徒もいました。参加した生徒全員が積極的に、そして楽しみながら英語を学ぶことができた研修となりました。



ブリティッシュヒルズ

第42回 校内弁論大会

十一月二十四日（土）、本校体育館で、校内弁論大会が開催された。今年度で四十二回目を迎えたこの大会には、例年通り各学年から選抜され、この日に向けて練習を重ねた十二名の弁士が壇上においてそれぞれの主張を堂々と発表した。

その内容は、身近な生活に密着したものや社会問題を取り上げたもの、自己の体験、様々な事柄から考えしたことなど多岐にわたり、出場者たちは全校生徒・全職員の聴衆に臨んで、練習の成果を発揮した。

結果は以下の通り。

国語科奨励賞は昨年に統いて出場した二年六組の大野愛莉、学校給食の問題点や長賞には三年二組兩瀬知花で、社会で生活していく上で重要な気遣いや決まりについて述べた「マナーとルールの狭間で」。二位の夕顔賞は三年連続出場、二年続いでのこの賞を受賞した三年

七組、島村夏実、当たり前に生きることの大切さと幸せを語った「生きること」がそれ選ばれた。そして一位の若紫賞は、二年四組の長島千夏、東日本大震災の被災地を訪れた経験を踏まえて吹奏楽コンクールに臨み、復興を祈った演奏で西関東大会金賞を受賞した経験を表した内容の「復興を祈る」が受賞した。



平成30年11月24日（土）に本校体育館にて第12回レシテーションコンテストと第22回スピーチコンテストには1年生から11名、スピーチコンテストには全学生から6名の生徒が参加しました。英語に興味を持つ生徒が年々増えてきており、参加する生徒の取り組みが以前よりも積極的になつているように感じました。練習の段階で他の参加者と自分を比較して焦つてしまつた生徒、コンテスト当日に見事に練習の成果を出せた

平成30年11月24日（土）に本校体育館にて第12回レシテーションコンテストと第22回スピーチコンテストが行われました。今年はレシテーションコンテストには1年生から11名、スピーチコンテストには全学生から6名の生徒が参加しました。英語に興味を持つ生徒が年々増えてきており、参加する生徒の取り組みが以前よりも積極的になつているように感じました。練習の段階で他の参加者と自分を比較して焦つてしまつた生徒、コン

あまり思つたように発表ができず悔しい思いをした生徒、様々な経験をした生徒たちには今回の経験を今後の活動に生かしてほしいと思います。



スピーチコンテスト

飽くなき挑戦

女子バスケットボール部

平成30年11月3日より開催されている西部支部新人大会において、山村国際女子バスケ部はベスト8の成績を残し、平成31年1月に開催される埼玉県新人大会への出場券を手に入れた。これで3年連続県大会出場を果たすことができた。

年が明けた平成31年1月12日、『飽くなき挑戦』をかかげ県大会1回戦に挑んだ。3年目の県大会となるが、過去2年間は初戦敗退を期している。初戦の相手は、自分たちよりも10cm以上も大きい選手が揃う東部支部代表校であり、試合は両チーム一進一退で大きく点が開くことはなかった。しかし、最後まで山村国際らしいプレーを崩すことなく試合を乗り切ることができ、県

大会初勝利を果たすことができた。今後も『飽くなき挑戦』を胸に、練習に取り組んでいきますので応援よろしくお願いします。

試合結果

西部支部予選	県大会		
2回戦 山村国際 vs 飯能南	1回戦	山村国際 vs 越谷東	
63	57	70	56
3回戦 山村国際 vs 志木	2回戦	山村国際 vs 朝霞西	
60	53	45	73
4回戦 山村国際 vs 朝霞西			
42	83		



バトンツーリング部

今年度もバトンツーリング部は、各種大会・地域のイベント等、積極的に活動をしてきました。



全国高等学校総合文化祭 パレード部門 グットパレード賞 埼玉県高等学校マーチングバンド・バトンツーリング大会

総合優勝	バトンの部	1位	埼玉県知事賞
	サムフリップの部	1位	小倉 杏果
		2位	岩井 莉音
		4位	横江 美咲

バトンツーリング全国大会 銀賞

全日本バトンツーリング選手権関東支部大会
スリーバトン U-18 2位 横江 美咲

大阪で行われる全日本大会にコマを進めました。

来年度も夏に佐賀で行われる全国高等学校総合文化祭をはじめ地域のイベントの出演も決まっております。初心を忘れずに毎日活動していきたいと思いますので、引き続きよろしくお願い致します。

ダンス部

今年度、第11回日本高校ダンス部選手権夏の公式全国大会で優秀賞を受賞し、第6回全国高等学校ダンス部選手権決勝大会では、第5位特別賞で靴のチヨダ賞を受賞した。副賞として部員がデザインしたシューズを作成して頂き、本校体育館で行われた贈呈式にてテリー伊藤さんに手渡して頂いた。新たなチームで取り組んでいる作品は「妖狐」。「高校生ダンスコンテスト」・「高校生ダンス部コンペティション」の2つの大会に挑む。5月には埼玉県高等学校体育連盟のダンス発表会が開催され、本校は部員が創作した作品を新2、3年生全員で披

露する。その後は、夏の大会に向けての練習を開始し、最後の大会を迎えることになる3年生の集大成として自分たちの満足できる悔いのない演技を目指し、日々の練習に真摯に取り組んでいきたい。



進路報告

「進路指導部より」

二〇一八年度生の進路状況

【大学】 大学入試センター試験

二〇一九年度(平成三年度)の大学入試センター試験の志願者数は、前年より五八四人減り、全国で五七六八三〇人(うち受験者数五四六九八人)であった。国公立大学の志願者総数は四六九八三六人で、募集人員一〇〇四三六に対する志願倍率は四・七倍であつた。本校からは昨年より四名少ない六八名が受験した。

文高理低・定員厳格化が続く中で

文部科学省は一〇一六年から私立大学に対し、段階的に入学定員超過による私立大学等経常費補助金の交付基準を厳しくしているが(いわゆる「定員厳格化」)、これにより難関校だけでなく中堅校でも合格者の絞り込みをする動きが加速した。結果、都内私立大学を中心とした難易度がより一層上がり、そのことに影響されて受験生の「安全志向」はますます高まっている。また、昨年度よりやや改善したものの「文高理低」の志願状況も続き、文系学部が充実した総合大学を中心とした志願者が増加している。来年度をもって現行のセンター試験が終了し、再来年度より大学入試共通テストに移行することを考慮すると、受験生の安全志向は来年度も更に高まるだろうと予想される。

(以下は平成三年二月二十四日時点の入試結果です)

【短期大学】

短大への進学を決めた本校生徒は、昨年度より増

り、その人気は全短大進学者の四四%を占める。それ以外では、看護系(埼玉医科短期大学に二名合格)・その他医療系(柔道整復・歯科衛生)・栄養系・ビジネス系・服飾系といった多様な進学先が並んだ。各々が自身の将来を見つめる中で、進むべき道をしっかりと選び抜いたという印象である。

【専修学校】

専修学校を希望する生徒は、昨年並みの一四・九%であった。学ぶ学科・コースは、調理系・動物系・自動車整備・ビジネス系など多岐にわたるが、中でも人気が高かつたのは理美容系で六名、また看護を含む医療福祉関係には九名の進学が決定している。

【就職】

文部科学省発表の「平成三年三月高等学校卒業予定者の就職内定状況」によると、埼玉県の平成三〇年十月末までの就職内定者は五九五六名で、内定率は七五・六%(前年度比一〇%増)であった。男女別では、男子の内定者が三三三七名で内定率は七五〇%、女子の内定者が二六三九名で内定率は七六・四%と、どちらも高い就職内定率となつた。しかしながら、公務員に関しては国家・地方共に依然人気が高く、初級とはいえ厳しい状況である。公務員試験の内容は、教養試験・適性試験・作文・面接などだが、教養試験では、政治・数学・国語など幅広い科目に関する一般知識と文章理解力・数的推理力などの一般知能が問われるため、早期に対策をとる必要がある。

本校では、航空自衛隊、海上自衛隊にそれぞれ一

私立大学														
村学園短期大学	西細亞大学	足利大学	帝京平成大学	東京家政大学	桐蔭横浜大学	帝京大学	帝京科学大学	東京電機大学	東京国際大学	東京工科大学	東京女子大学	東京女子大学	東京経済大学	東京工業大学
関東学院大学	嘉悦大学	神奈川大学	嘉立女子大学	恵泉女子大学	津田塾大学	城西大学	聖学院大学	埼玉医科大学	東京福祉大学	東洋大学	獨協大学	日本保健医療大学	明治学院大学	法政大学
國士館大学	共立女子大学	関東学院大学	成城大学	白百合女子大学	駿河台大学	女子栄養大学	昭和女子大学	人間総合科学大学	人間総合科学大学	武藏大学	明星大学	日本保健医療大学	日本保健医療大学	日本保健医療大学
工学院大学	惠泉女子大学	神奈川大学	大正大学	西武文理大学	聖心大学	女子美術大学	日本大学	日本保健医療大学						
1	2	3	16	1	2	1	1	3	2	1	1	3	11	3

立正大学	立教大学	流通経済大学	酪農学園大学	ヤマザキ動物看護大学	ものづくり大学	目白大学	明治学院大学	文京学院大学	武藏大学	法政大学	駿河台大学	西武文理大学	成城大学	大正大学	津田塾大学
3	1	1	1	1	2	10	1	1	6	1	1	1	2	1	5

三 年 生 送 別 会

二月二十三日、三年生の送別会が行われた。一ヶ月ぶりに登校した三年生は、いつも以上に楽しそうな姿が見られ、会場内は、まるで春の陽気のような雰囲気を感じた。

送別会は表彰、生徒会長の言葉から始まつた。ポップで楽しい雰囲気なバトンワーリング部。力強く、燃えるような演舞を披露したよさこい部。誰もが見入ってしまうような演出を見せたダンス部。ロックでクールな軽音部の発表があり、息をつく間もなかつた。どの団体も三年生に感謝の気持ちを伝えたいという思いが強く感じられた。

休憩後、後半開始のファンファーレとして吹奏楽部の演奏始まった。演奏終盤では大貫先生によるサプライズ演奏や先生方によるダンスなど、会場が感動と興奮に包まれた。

その後、生徒会企画である各部活動からのビデオメッセージ、そして、会の目玉である三年生の教員企画の映画が放映され、会場は一番の盛り上がりを見せエンディングを迎えた。笑いあり、感動ありの素晴らしい送別会となつた。



カウンセリングルームより

辛かつた出来事を思い出したり、友人関係でイライラしたり…。こんな悩みを解決したいと思ったとき、皆さんはどうしていますか？ふつうは悩みの原因を取り除こうと努力しますが、過去や他人を変えるのも難しいものです。自分の力で解決しようと努力しても、うまくいかない場合もあります。自分で解決出来ない場合の次の段階は『信頼できる人に相談してみる』ことです。深刻な悩みを抱えている人ほど「どうせ相談しても解決しない」と相談していないことが多いようです。

相談には二つの目的があります。一つは『問題解決のため』他の人と一緒に考えることで、気づいてなかつた新しい方法を見つけられることもあります。二つ目は『自分の悩みや気持ちを理解してもらうこと』アドバイスの他に『理解や共感』をしてもらうことで、「もう一度試してみよう」と勇気がわいてくることもあります。一人で悩んでいる人がいたら、カウンセリングルームを利用してみませんか？



事務室だより

補助金・施設担当

平成30年度の就学支援金及び授業料軽減補助事業につきまして、皆様のご協力により手続きが全て完了し、届け出のある授業料振替口座への振込処理をさせていただきました。

新年度に入つてから、新たに平成31年度申請の「就学支援金・授業料軽減」についての申請書類を提出していただくことになります。6～7月頃の予定で全校生徒にクラスを通して、関係資料を配布させていただきますのでご不明な点等がありましたら事務室までご連絡ください。

皆様には日頃、事務事業にご理解をいただきまして心より感謝申し上げます。

事務事業や施設関係でご不便をおかけしている所もあるとは思いますが、全ての生徒が安心・安全、そして、勉強や部活動に打ち込める環境作りを順次整えていきたいと思っております。引き続き、ご理解とご協力をお願ひいたします。

